

羽田発ビジネス再生・強化戦略

国際都市 おおた

中央防波堤埋立地

羽田空港

川崎市

京急蒲田駅

JR蒲田駅

空港×産業のまち×特区 = ビジネス世界一



羽田空港
平成22年に国際化。乗降客数、国内線貨物取扱量日本一。



池上本門寺
毎年10月のお会式の夜には、30万人に及び参詣者で賑わいます。



大田市場
「青果」と「花き」の取扱量が日本一。

大田区は 空港を擁する 国際都市です



下町ボブスレー
町工場が大学や賛同企業とともにオリンピックをめざして開発中。



中小企業
多種多様な技術の集積と企業間ネットワークを活かして日本の産業全体の屋台骨になっています。



医工連携による開発製品
(上)山中教授愛用のピペット
(左)不快音を大幅にカットする歯石除去器

居住外国人 18,684人 (118か国・地域)

(H26.4.1現在)

魅力を発信
来た人満足



来～る大田区大使

区内在住等外国籍の方に、区の魅力を世界に広くPRして頂いています。延べ56人、15か国・地域。



多文化共生推進センター

多言語に対応した大田情報の発信、提供
外国人との交流の機会充実



おおた商い観光展

平成20年度から開催し、毎年約1万人が訪れます。



ウェルカムショップ

外国人が安心して飲食・宿泊等ができ、区内117店舗が登録しています。



タイ国、工業大臣と面談



2011年5月 日欧産業協力センター

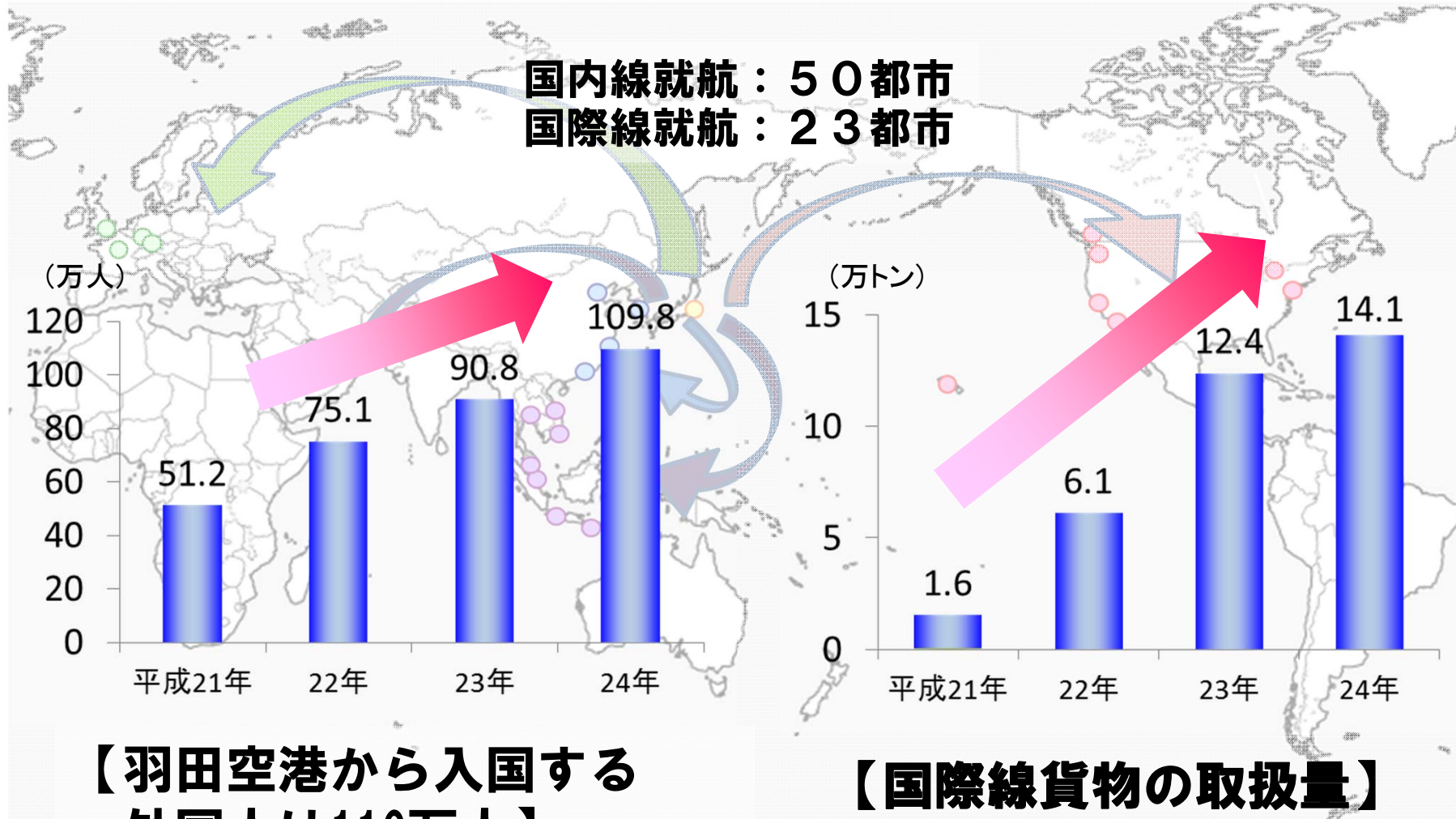
世界に展開
大田の産業

海外展示会
52回参加
(15都市)
(H6~H25)



ハノーバーメッセ(ドイツ) 4

羽田空港のポテンシャル



【羽田空港から入国する
外国人は110万人】

4年で約**2倍**

【国際線貨物の取扱量】

4年で約**9倍**

8プロジェクトでT O K Y Oの都市カアッ

大田区の提案

特区法による規制改革事項の活用

		容積率	エリア マネジメント	旅館 業法	在留 資格	最先端 医療	古民家	法人 設立
I 羽田空 港を活用し た都市・交 通機能の強 化	1 羽田空港跡地の まちづくり	○	○					○
	2 蒲田駅周辺の リニューアル	○	○	○	○			○
	3 「新空港線」の整備	○	○					
II グロー バルなビジ ネス環境の 整備	4 メディカルデバイス 開発企業集積					○		
	5 創業・イノベーション 創出					○		○
	6 外国人材の活用				○			
III “おもて なし”の国際 都市の実現	7 「和のおもてなし」 エントランス		○	○			○	
	8 ホームホテル事業			○				

解
決

東京圏の政策課題

東京圏の政策課題解決に向けて

1 国の規制改革事項を最大限に活用します

分野	特定事業・規制改革事項	活用数
都市再生・まちづくり	◇容積率・用途等土地規制見直し ◇エリアマネジメントの民間開放 ◇旅館業法の特例	3プロジェクト 4プロジェクト 3プロジェクト
雇用・労働	◇在留資格の見直し	2プロジェクト
医療	◇最先端医療関連産業の創出	2プロジェクト
歴史的建造物の活用	◇古民家等の建築基準法適用除外	1プロジェクト
その他	◇法人設立手続の簡素化・迅速化	3プロジェクト

「教育」、「医療」分野についても、活用に向けてさらに検討

2 東京都の規制緩和措置等の提案の活用を検討します

- 法人設立支援に関する項目
- ベンチャー企業丸ごとサポートに関する項目
- 外国人の快適な滞在実現に関する項目

3 上記の他、大田区が求める規制改革事項

- 訪日外国人向け免税販売の特例
- 国有地処分条件の緩和
- 空港跡地
- 空港跡地

提案 I

空港を活用した 都市・交通機能 の強化

「空港跡地」と「蒲田」
のまちづくり



プロジェクト1 羽田空港跡地のまちづくり

空港跡地を『成長戦略拠点』に

平成32年に概成予定

平成22年計画策定・国土交通省、東京都、地元区

第1ゾーン【約20ha】

- 産業交流拠点
- 駅前広場
- 多目的広場エリア

第3ゾーン・空港関連機能

国際線旅客ターミナルビル

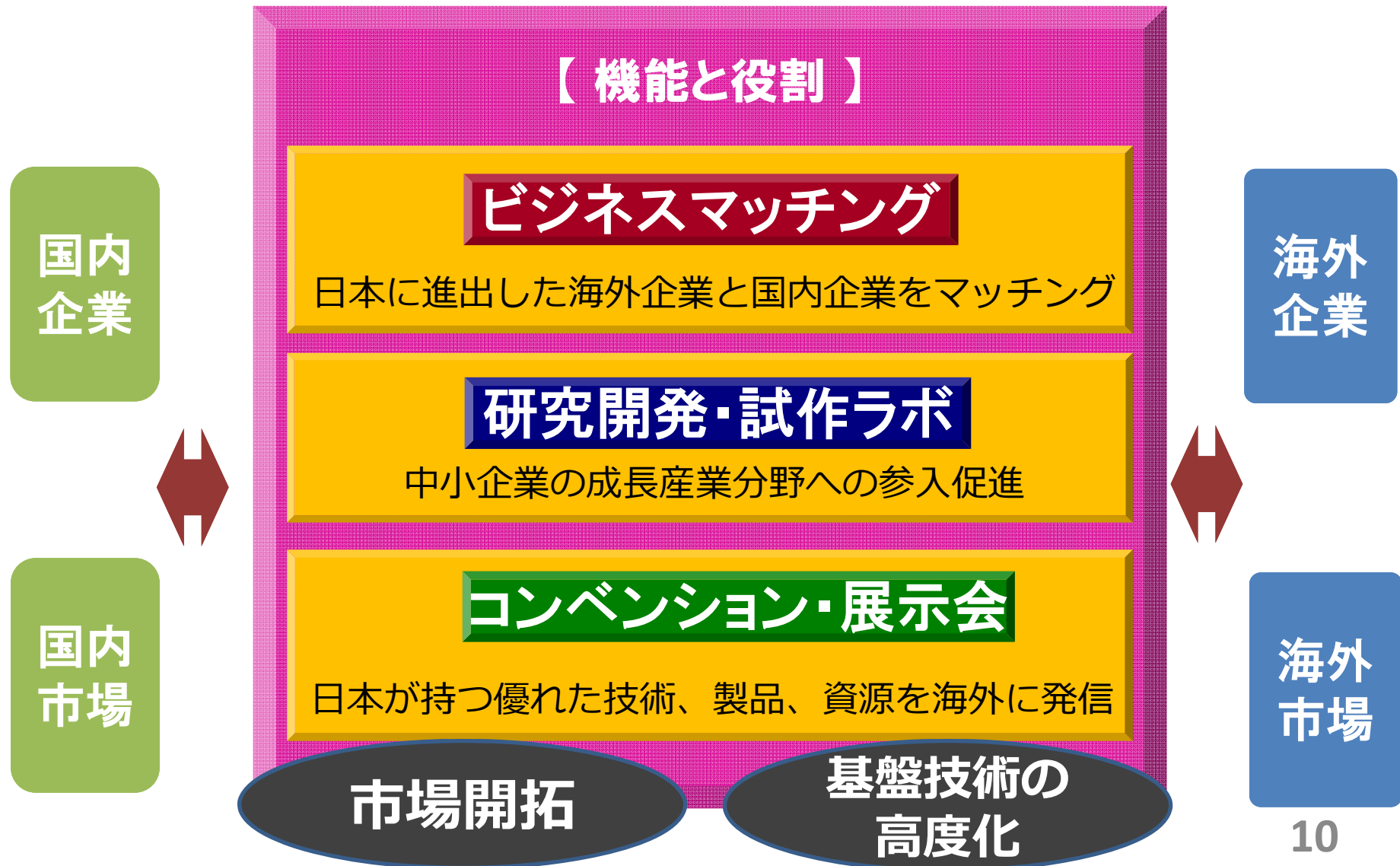
天空橋駅

第2ゾーン・ホテル棟

殿町区域・ライフイノベーション

多摩川

空港跡地の成長戦略拠点 「国内と海外とをつなぐ産業交流施設」を整備



プロジェクト2 蒲田駅周辺のリニューアル

蒲田駅周辺の整備・容積率緩和で
新たなビジネス空間を創造

東京の南の玄関
「蒲田」 KAMATA



蒲田駅乗降客
約45万人/日
(JR・東急など)

ベンチャー・ライフサイエンス
産業との連携

都心へ

蒲田駅周辺のリニューアル

羽田と各地を結ぶターミナル

観光庁の外国人受入「戦略拠点」

ビジネス・ライフサポート

京急蒲田⇔羽田空港
5分（快特）

国内外から

羽田空港

羽田空港跡地
産業交流施設

新空港線

国内外へ

渋谷
新宿へ

ソフト・IT関連
産業との連携

川崎
横浜へ

まちの将来像・・にぎわいあふれる多文化共生都市「蒲田」

世界の起業家を取り込む
オフィス・サロン



駅ナカ保育園
女性の多様な働き方を支援



【実績】

- ・多文化共生プラン（平成22年制定）
- ・多文化共生センターの設立（平成22年）
- ・多言語による相談2612件/年
- ・外国人のための日本語教室（38回/年）
- ・ウエルカムショップ（117か所）

エリアマネジメントによる
にぎわい・おもてなし空間



プロジェクト3 新空港線の整備

- ◆首都圏の広域交通ネットワークを強化
- ◆首都東京の防災機能強化



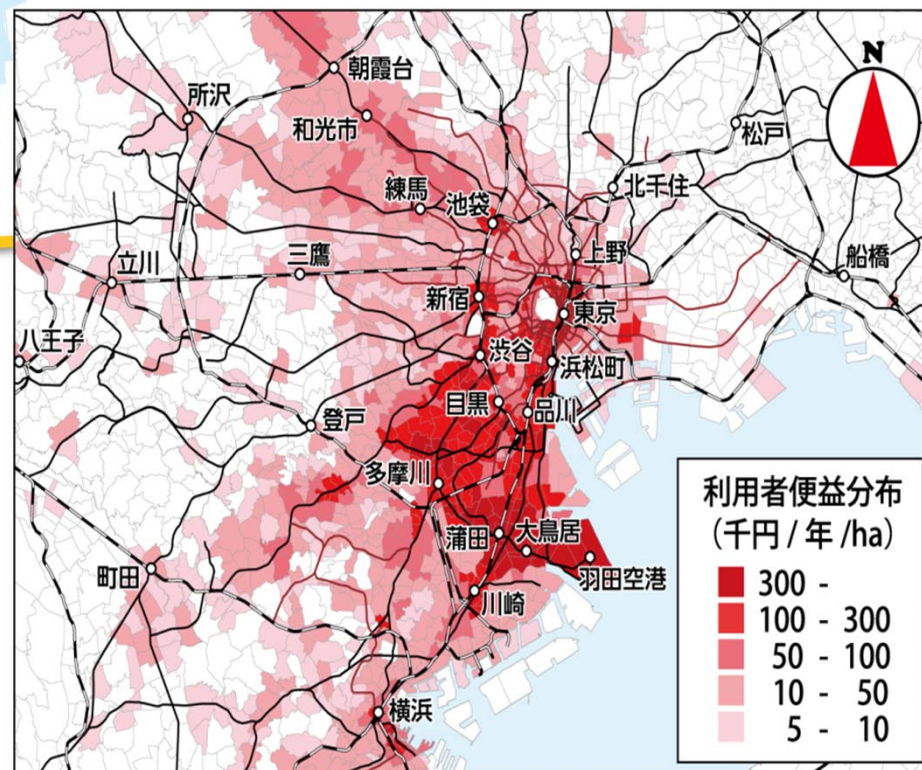
わずか800mを結ぶことで「東京の都市力」がさらに飛躍

＜JR・東急蒲田駅と京急蒲田駅をつなぐ鉄道路線＞

羽田からスムーズに渋谷・新宿・池袋・埼玉
川崎・横浜方面へ

新空港線によって 首都圏全域にメリット

○広範囲な利用者に利便性大



提案Ⅱ

グローバルな ビジネス環境 の整備

企業・人材・資本
の受け入れ促進

プロジェクト4 医療デバイスの開発拠点

大田のモノづくりが最先端医療機器開発をリード

- 高精度の加工技術
- 多品種少量生産
- 事業パートナー
 - ・東京労災病院
 - ・東京工業大学
 - ・東邦医大病院
 - ・東京工科大学

- 医工連携支援センター
(大田区)
- 文京区との医療関連産業連携
- 川崎市との産業連携

- 医療機器の製造販売の許可、承認の迅速化
- 医師/企業連携による臨床研究等の容認

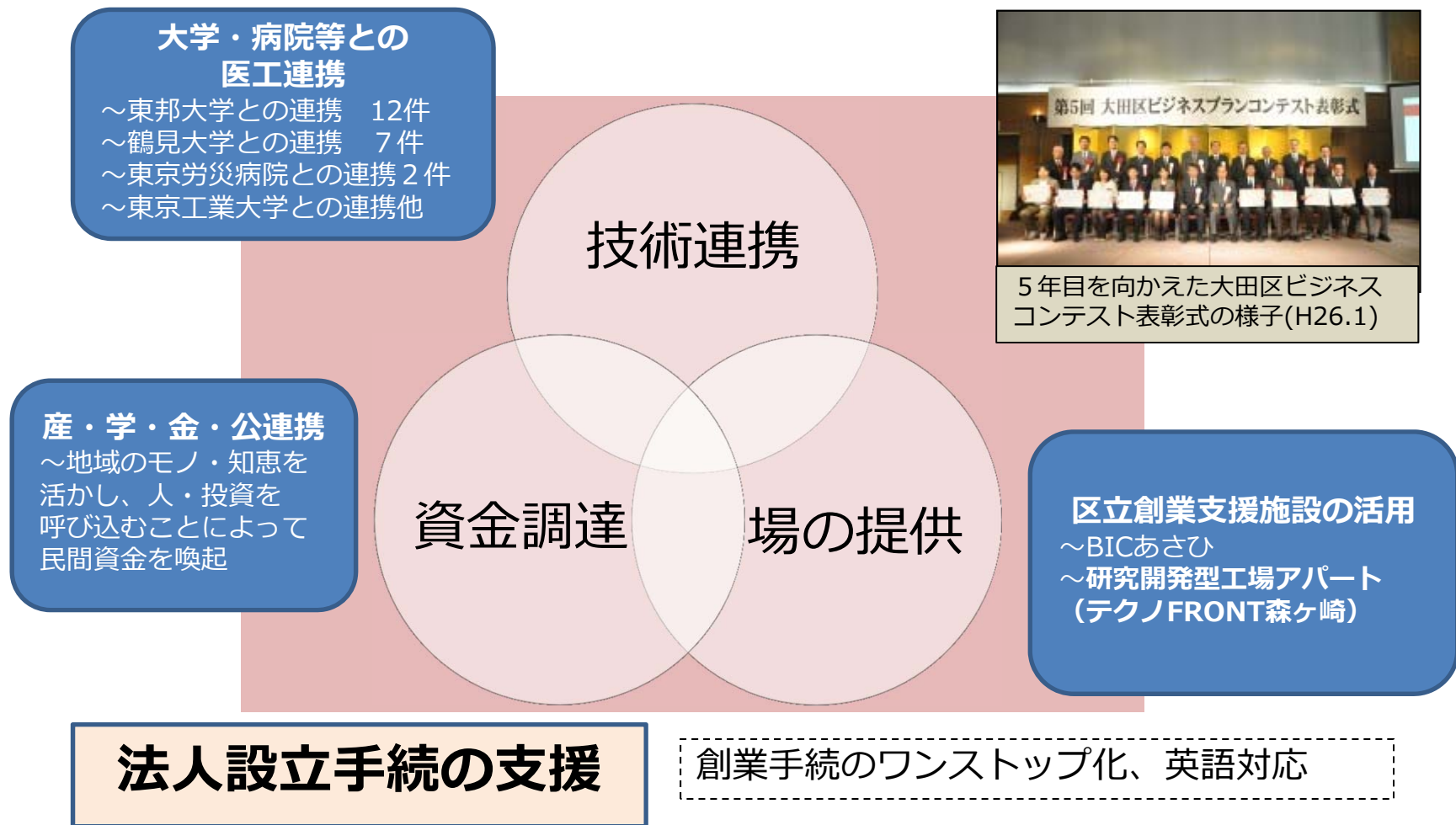
早期の事業化を実現



医療機器の開発メッカ

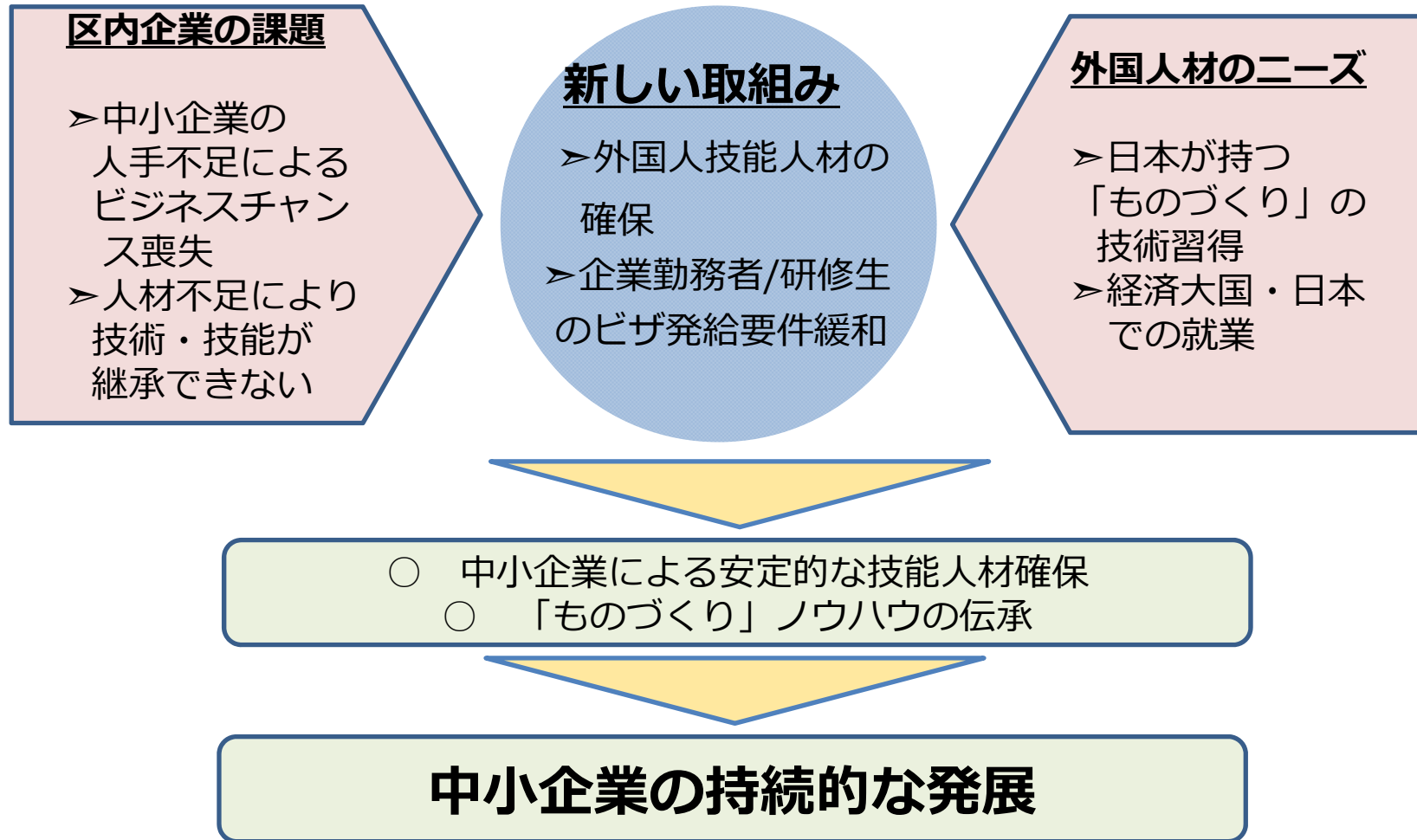
プロジェクト5 創業・イノベーション創出

ベンチャー事業を後押し



プロジェクト6 外国人材の活用

中小企業を支えるマンパワーの確保



提案Ⅲ

“おもてなし”の 国際都市の実現

2020年東京オリンピック・
パラリンピックへの対応

プロジェクト7 和のおもてなしエントランス

世界を惹きつけるクールジャパン

羽田空港跡地を始めとして区内3エリアに「和のおもてなしエントランス」を整備

世界に向けて、日本各地の「歴史」、「文化」、「食」、「技術」、「場所」、「ヒト」を発信

日本各地の文化を消費・体験

機能

飲食・屋台・カフェ交流

体験・体感工房

国内各地の魅力に五感で触れる

効果

地域の魅力が海外に伝播



日本各地の物産を免税販売

免税ストリート

市場・マルシェ

訪日外国人の観光をサポート

日本での旅行消費を増加



訪日外国人向けインフォメーション

Wi-Fi環境

公共機関利用案内

まちの歩き方

飲食店利用ガイド

訪日外国人の観光をサポート

訪日旅行の促進



大田区による「クールジャパン」発信拠点形成に係る調査結果(平成25年度)

- ・ 全国約320団体にアンケート調査を実施
- ・ 送付先は都道府県、政令市、空港所在自治体、民間団体・企業など
- ・ 団体の9割が「興味あり」と回答。「本物」を提供する仕組への期待大



プロジェクト8 ホームホテル事業

外国人が来やすい・居やすい宿泊を支援
観光庁の外国人受入「戦略拠点」蒲田



来～る大田区大使（洗足池公園にて）



来～る大田区大使
（銭湯入浴体験）

2020年東京オリンピック・パラリンピック
さらに、国際ビジネス拠点の形成

『旅館業法』の特例を利用
『国家戦略特別区域法』第13条

区立の既存施設等を宿泊施設として提供

東京圏における観光・ビジネス活動等を支援

プロジェクトの効果をオールジャパンへ

大田区が全国をつなぐ ハブ&スポークに

羽田空港の充実した
国内ネットワークを活用

全国の選りすぐりの
資源を海外に発信

全国ものづくり都市
の集結

大田区産業振興協会の
全国金融機関、産業支援
機関とのネットワークを活用

**都や周辺自治体と連携し、
エリアの活性化と
日本全体の国際競争力強化に
貢献します。**

**「空港」の可能性を最大限に
発揮して、日本全体の
成長の起爆剤になります。**